

目 次

〔公開講演要旨〕

初期メソポタミア王権をめぐる文献学、考古学、図像学	前川 和也	3
---------------------------	-------	---

〔研究発表要旨〕

右向きのモチーフが刻まれたインダス式印章	小茄子川 歩	11
インダス文明期における工芸品生産 —石器及び石製ビーズの製作技術と流通—	遠藤 仁	17
オマーン青銅器時代の墳墓群の空間構造に関する一考察	近藤 康久	23
マルトゥーその語義および「舟乗り」との関連性についての一試論—	堀岡 晴美	29
初期完新世湿潤期とマラリア —先土器新石器時代に起きたヨルダン溪谷からヨルダン高地への 集落シフトに関する一仮説—	安倍 雅史	35
製粉具と居住形態に関する一考察 —アイン・アブ・ネケイレ遺跡の事例—	門脇 誠二	43
ヘレニズム時代のデカポリス都市	江添 誠	49
ヘレニズム時代のパレスチナにおける町の軸に関する一考察	牧野 久実	55
トラキア人の聖域「ズボリャノヴォ」—宗教的伝統を中心に—	金原 保夫	59
エジプト先王朝時代の「加熱調理施設」—ヒエラコンポリス遺跡の発掘調査から—	高宮 いづみ	65
ギザのピラミッド・タウンの邸宅	河江 肖剰	71
古代エジプト地方集落における民衆の信仰 —アコリス遺跡出土遺物を事例に—	花坂 哲	76